

記者発表資料  
平成23年12月7日  
農林水産部農産園芸環境課  
農産食糧班 高橋・広上 内線2841  
環境対策班 大内・佐藤 内線2845

## 平成23年産大豆の放射性物質測定結果について（第10報）

宮城県内で採取した大豆について、放射性物質の測定結果がでましたので、お知らせします。

### 記

#### 1 測定年月日

平成23年12月6日

#### 2 測定分析機関

財団法人日本食品分析センター

#### 3 測定結果

測定した5点について、放射性ヨウ素・セシウム濃度はそれぞれ不検出（20ベクレル／kg未満）でした。

この結果をもって、仙台市においては、安全性が確認されましたので、大豆の出荷・販売等が開始されます。

なお、今後とも県内各地で調査を実施しますが、調査結果が判明し、市町村ごとに安全性が確認されるまで、出荷や販売等は自粛願います。

①測定結果の詳細は、裏面のとおりです。

②放射性セシウム濃度が500ベクレル／kgを超えた場合には、市町村単位で出荷制限となります。

### 【参考】

全調査点数 (計画)	調査済み点数(今回公表分含む)			
	調査済み 市町村数	うち20 <sup>μ</sup> クレル/kg未満	うち検出点数	
			500 <sup>μ</sup> クレル/kg以下	500 <sup>μ</sup> クレル/kg超
76	68	60	8	0

調査対象 市町村数	調査済み 市町村数	一部調査済み 市町村数	未調査 市町村数
31	25	2	4

注1) 調査対象外市町村：塩竈市，七ヶ浜町，女川町，南三陸町

(計4市町)

2) 未調査市町村：岩沼市，多賀城市，松島町，利府町

(計4市町)

3) 一部調査済み市町村：亶理町，山元町

(計2町)

# 平成23年産大豆の放射性物質測定結果

平成23年12月6日

分析機関:財団法人日本食品分析センター

NO	採取場所	採取日	放射性ヨウ素・セシウム(Bq/kg)		
	市町村名(旧市町村等)		ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
1	仙台市(若林区)	12月2日	不検出(20未満)	不検出(20未満)	不検出(20未満)
2	仙台市(宮城野区)	12月2日	不検出(20未満)	不検出(20未満)	不検出(20未満)
3	仙台市(太白区)	12月2日	不検出(20未満)	不検出(20未満)	不検出(20未満)
4	仙台市(青葉区)	12月2日	不検出(20未満)	不検出(20未満)	不検出(20未満)
5	仙台市(泉区)	12月2日	不検出(20未満)	不検出(20未満)	不検出(20未満)

\* 定量下限値は20ベクレル/kgである。

\* 大豆について食品衛生法に基づく食品中の放射性物質の暫定規制値は放射性セシウムは500ベクレル/kg, 放射性ヨウ素は設定されていない。

\* ( )内の旧市町村等は平成15年3月末の市町村名(県内71市町村時)若しくは仙台市では区名を示す。